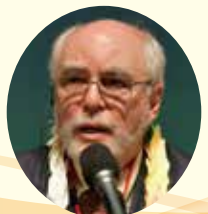


多彩な参加  
海外代表

今年の世界大会には、核保有国の草の根運動、世界の核被害者、核兵器禁止条約の調印・締結を推し進め、廃絶へとリードしている政府代表など多彩な海外代表を招請しています。「核兵器のない世界」の実現へ共同する世界の人びとと議論し、交流しましょう。国連と政府機関については現在招請中です。



マーシャル諸島共和国  
アバッカ・アンジャイン  
・マテイソンさん



アメリカ/平和・軍縮・  
共通安全保障キャンペーン議長  
ジョゼフ・ガーソンさん



フィリピン/平和を教え・平和を作ろう  
国際青年リレー行進者  
A・G・サニヨさん



ロシア/映画監督  
オレグ・ポドロフさん



IPB(国際平和ビューロー)共同代表  
ライナー・ブラウンさん

## 2019年世界大会へ学習を広げよう



核兵器禁止・廃絶を巡って、激しいせめぎ合いのたたかいが展開されています。ことしの世界大会パンフレットは、◆核兵器のそもそもの重大性といまの現状、◆国際的な核保有国とのせめぎ合いとそこにおける禁止・廃絶への展望、◆核兵器禁止条約の一日も早い発行へ、「核の傘」や改憲に固執する安倍政権の問題点、核兵器と原発の諸課題、◆重要な「ヒバクシャ国際署名」をはじめとした取り組み交流など、最新の情報と課題をつかめます。ぜひ、ご活用ください。



大会記念バッジ  
(頒価310円)  
(いずれも日本原水協発行)

(B5版36ページ オールカラー 頒価310円)

関連行事	
<b>原水爆禁止2019年世界大会・科学者集会</b> ●7月28日(日)9:00~17:00 ●春日クロアバープラザ(福岡県春日市原町)	<b>核兵器なくそう青年交流集会 Ring! Link! Zero</b> ●8月7日(水)18:30~20:00(開場18:15) ●長崎市民会館体育館
<b>核兵器なくそう女性のつどい2019 in NAGASAKI</b> ●8月8日(木)18:00~20:00(開場17:15)(予定) ●長崎市民会館体育館	<b>いのちをえらびとる断食のいのり</b> ●8月5日(月)10:00~16:00 ●広島平和記念公園

**核兵器のない平和で公正な世界を願う人なら、どなたでも参加できます。**  
 参加の仕方、費用などについて詳しくは、各県実行委員会(原水協)または、下記までお問い合わせください。  
**原水爆禁止世界大会実行委員会** 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階  
**Tel.03-5842-6035 Fax.03-5842-6033 <http://www.antiatom.org/>**

# 原水爆禁止 2019年 世界大会

広島と長崎への原爆投下から74年の夏を迎えます。今年も8月3~9日、両被爆地で原水爆禁止世界大会を開きます。

2020年、被爆75年の節目の年を前に開かれる今年の世界大会は、「生きているうちに核兵器のない世界の実現を」という被爆者の願いをかなえるうえで、これまでもままして大きな意義をもっています。

「核兵器のない世界」をめぐる情勢と展望を学び、「ヒバクシャ国際署名」、平和行進、原爆展など草の根から壮大な運動を世界大会に持ち寄りましょう。

核兵器のない平和で公正な世界を願う人なら、どなたでも参加できます。



2019  
World  
Conference  
against  
A&H Bombs

# 2020年・被爆75年をめぐり、核兵器のない平和で公正な世界へ歴史的な一歩をふみだそう!

**国際会議** 8月3日(土)～5日(月) 広島市文化交流会館 3階・銀河

国際会議は、国内外の反核平和運動のリーダーや、核兵器禁止実現に尽力する政府代表が一堂に会し、「核兵器のない世界」の実現へ熱い議論が交わされます。採択される「国際会議宣言」は、全世界に対して「核兵器のない世界」実現に向けた行動を呼び掛けます。今年の大会では、調印・批准がすすむ禁止条約とともに来年2020年核不拡散条約(NPT)再検討会議に大きな焦点があたります。核兵器をめぐる最先端の議論と運動が深くつかめます。若い世代の参加に期待します。



**世界大会—広島** 8月5日(月)～6日(火)

**被爆74年ヒロシマデー とうろう流し**  
6日19:30～20:30基町河川公園

**市民と海外代表の交流集会** 8月5日(月) 18:30～20:30  
●広島市文化交流会館

5日の市民と海外代表の交流集会では、共同が広がる「ヒバクシャ国際署名」の交流企画として、共同に参加している人びとのパネル討論にして、幅広い市民の参加を呼びかけます。高校生、学生ら若い世代の参加を求めます。6日のヒロシマデー集会では、核兵器禁止条約から廃絶の実現へ、政府機関からの発言、被爆者の訴えなど「ヒロシマの思い」を世界に発信します。

**ヒロシマデー集会** 8月6日(火) 13:00～15:30(開場12:00)  
●広島県立総合体育館・グリーンアリーナ

**世界大会—長崎** 8月7日(水)～9日(金)

**開会総会** 8月7日(水) 15:30～18:00(開場14:30)  
会場:長崎市民会館体育館・文化ホール

「国際会議」の報告や、長崎市長や国連代表のあいさつ・発言など、2019年世界大会の特徴がつかめます。5月から全国でおこなわれる原水爆禁止国民平和行進の通し行進者・国際青年リレー行進者がつどいます。



8月8日分科会は、右一覧を参照

**閉会総会** 8月9日(金) 10:30～13:00(開場9:30)  
会場:長崎市民会館体育館・文化ホール

2019年世界大会のフィナーレを飾る集会です。長崎の被爆者の訴えや、全国や世界の草の根のとりくみが交流されます。未来を担う若者が中心のステージも計画中です。



**ナガサキデー宣伝・署名行動**14:00～15:00

●広島市平和記念式典  
(8月6日8:00～8:45) 広島市主催 広島平和公園

●長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典  
(8月9日10:35～11:43) 長崎市主催 長崎平和公園

長崎 8/8 9:30～15:00

# 魅力いっぱい

フォーラム  
分科会  
うごく分科会



## 特別集会

**核と基地のない日本、沖縄との連帯を**

沖縄・辺野古への新基地建設ストップ、核も基地もない沖縄の実現は日本全体の問題です。「オール沖縄」に連帯し、運動をいかに広げるかについて議論します。

## 分科会

**6 核兵器と原発**

東日本大震災・東京電力福島第1原発事故から8年を経ているにもかかわらず、事故の教訓は生かされないまま原発再稼働が続いています。改めて東京電力と国の責任を明らかにし、被災者と被災地支援、原発なくし自然エネルギーへの転換をめざしとりくみを交流します。

## 分科会

**7 軍事費をけずって平和で人間らしい暮らしを**

安倍自公政権は2018年12月に「防衛計画の大綱」と「中期防衛力整備計画」を閣議決定しました。今後5年間で約27兆5千億円を使ってアメリカの兵器を爆買いしようとしています。時代錯誤の大軍拡ではなく、暮らし・経済と平和や安全の関係について学び、反核平和運動のすそを広げる取り組みを考えます。

## 分科会

**8 文化の力で反核平和の輪を広げよう**

被爆者の非暴力のたたかいがなければ、今日の核兵器廃絶への道は見えなかったでしょう。さまざまな課題がある世界で、平和である文化をどうつづいていくのか。被爆者の文化に学び、次世代へ継ぐ反核平和の文化をいっしょに考えてみましょう。

## 分科会

**9 青年のひろば—被爆者訪問、学習と交流**

未来を担う青年が中心となってつくる分科会です。被爆者の体験やたたかいを継承し、核兵器のない世界を実現する主体となるため、原爆投下や被爆の実相を基礎から学んで交流します。少人数のグループに分かれて、被爆者の方のお話を聞いたり、被爆証言を追体験するフィールドワークに出かけたりします。

## 分科会

**10 映像のひろば**

原水爆禁止運動や核兵器の非人道性を伝える映像作品を鑑賞し、運動の中でどう積極的に活用するかについて交流します。

高校生参加企画 世界のヒバクシャは訴える

## フォーラム

**核兵器禁止・廃絶へ—政府とNGOの対話**

禁止条約の調印・批准の前進、来年のNPT再検討会議にむけ、「核兵器のない世界」に向けた今日的な課題を政府代表、反核平和運動の各国代表を交えて議論・交流します。

## 分科会

**1 核兵器のない平和な世界を一草の根の行動**

世界の反核運動とともに、被爆75年・2020年にむけて草の根運動を飛躍させるために、討論・交流をおこないます。世界大会・2020年にむけた「ヒバクシャ国際署名」のとりくみや国民平和行進の成果を持ち寄り経験交流も重視します。

## 分科会

**2 朝鮮半島の非核化と日本の役割**

朝鮮半島の非核化は、引き続き東アジアの最大の関心事。第2回米朝会談では合意が物別れに終わったものの、大きな流れは保っている現状のなか、今後の課題をともに考えます。とりわけ、日本の果たすべき役割を参加者のみなさんと討議・交流します。

## 分科会

**3 非核平和の自治体づくり**

「ヒバクシャ国際署名」に賛同する首長が全国で6割を超え、禁止条約の署名・批准を求める意見書決議を採択した自治体が374自治体と広がる下で、非核平和の自治体づくりをテーマにした分科会です。住民のなかにある反核平和の願いを結集し、非核平和行政について考えます。

## 分科会

**4 憲法9条守り、非核平和の日本を**

ヒロシマ、ナガサキの痛苦の思いがこめられた憲法9条。安倍9条改憲を許さない共同行動、そして核兵器禁止条約への参加を求める諸行動を交流・討議します。「ヒバクシャ国際署名」や「3000万署名」など草の根の人びとの力を結集し、非核平和の日本を実現するためにどんな行動をすればよいか考えましょう。

## 分科会

**5 被爆体験の継承・実相普及と援護・連帯活動**

2020年・被爆75年に向け、被爆者援護・連帯の諸活動のいまを考え、交流する分科会。被爆者から被爆体験を聞き、学ぶことを計画。国内外での原爆展の開催と被爆の実相普及はとても重要です。2世・3世のみなさんからの声を聞き、ともに実相普及と今後の運動を考えます。核実験被害者の声を聞きます。

## 動く分科会

8月8日(木)長崎

**11 佐世保基地調査行動**

**12 被爆遺構・碑めぐり**

**13 少年少女平和のつどい**

※フォーラム・動く分科会は別途料金がかかります。 ※一部の分科会では開始・終了時間が異なります。